

2ウェイ バーカウンターチェア 取り扱い・組み立て説明書

CB-172


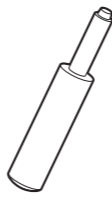
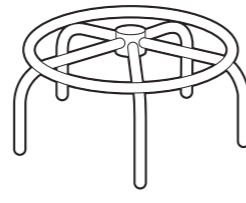
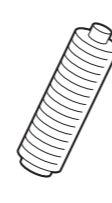
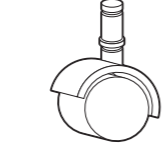

この度は当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

必ずお守りください。(安全にお使いいただくために)

この取り扱い説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次の通りです。

- 警告** …Pタイル等の硬質な滑りやすい床面で使わないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
●座るときはチェアの位置を確かめてお座りください。
- 警告** …お子様が乗ったり、押し回して遊ばないように注意してください。ケガや破損の恐れがあります。
- 注意** …座面の前縁部や、背もたれの上に座らないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 注意** …チェアの上に立ち上がったりしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 注意** …運搬に使用する等、用途以外では使わないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 注意** …座面がぐらついたり、異音が生じたままでは使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。
- 注意** …ストーブ等の火のそばに近づけて使わないでください。布地等に引火して、火事になる恐れがあります。
- 注意** …回転部や可動部のすきまに指を入れないでください。はさまれてケガをする事があります。
- 注意** …接続がゆるんだままでは使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。
●ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- 禁止** …直射日光が当たる場所や直接高温になる場所、湿度の高い場所等では使用しないでください。火災や商品の変形、変色、カビの原因になります。
- お願い** …畳やフローリング等の傷つきやすい床面では、必ず敷物を敷いて使用してください。キャスター等による床面のキズや破損の防止になります。

部品明細 ■まず最初に、部品が揃っている事を御確認ください。

(A) 座部  1	(B) ガスシリンダー  1
(C) ベース  1	(D) シリンダーカバー  1
(E) キャスター  5	(F) アジャスタ  5

【点検・お手入れについて】

- 毎日のお手入れは、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。
- 汚れた場合は、中性洗剤をぬるま湯で2~3%くらいに薄め、柔らかい布を浸し、よく絞って拭き取ってください。その後、水で浸した布を絞って洗剤液を拭き取り、最後に柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。
- 金属部のお手入れは、潤滑油をさし、その後布で拭き取ってください。キャスターが汚れると動きが鈍くなるので、定期的に掃除してください。
- 溶剤(シンナー・ベンジン)、磨き粉などは使用しないでください。

【組み立て上のご注意】

- 組み立ては、床に布やカーペットのある場所で行い、商品や床、既存の家具に傷が入らないようにご注意ください。
- 平らな場所で組み立ててください。

品質表示

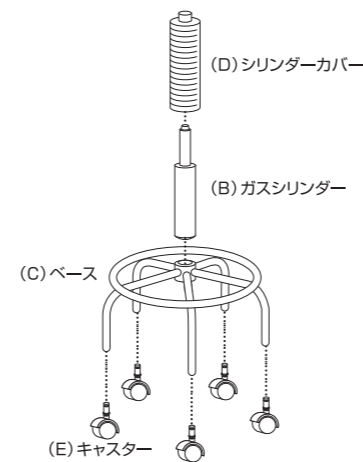
- 寸法 幅420×奥行465×高さ720(最小720/最大850)(mm)[キャスター装着時]
幅420×奥行465×高さ700(最小700/最大830)(mm)[アジャスタ装着時]
座面の高さ/550(最小550/最大680)(mm)[キャスター装着時]
530(最小530/最大660)(mm)[アジャスタ装着時]
- 構造部材 連結部、脚部/金属(スチール)
- 表面加工 CB-172GT:連結部、脚部/エポキシ樹脂塗装
CB-172(GT以外):連結部、脚部/めっき(クロム)
- 張り材 合成皮革
- クッション材 ウレタンフォーム

MADE IN TAIWAN

組み立て順序

1 脚部の組み立て

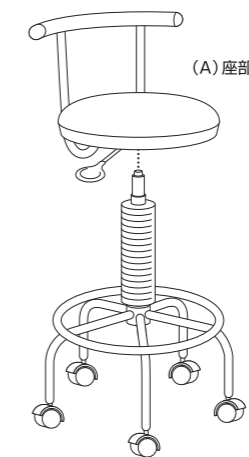
まずはじめに、(C) ベースの下部に(E) キャスターを取り付け、上部中心の穴に(B) ガスシリンダーを差し込み(D) シリンダーカバーをかぶせます。



2 (A) 座部の取り付け

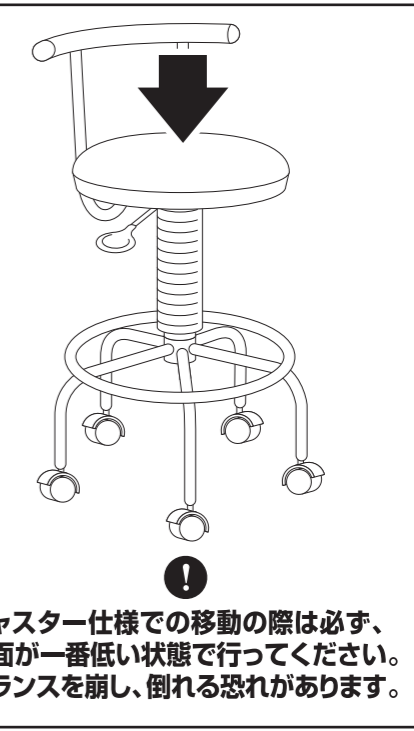
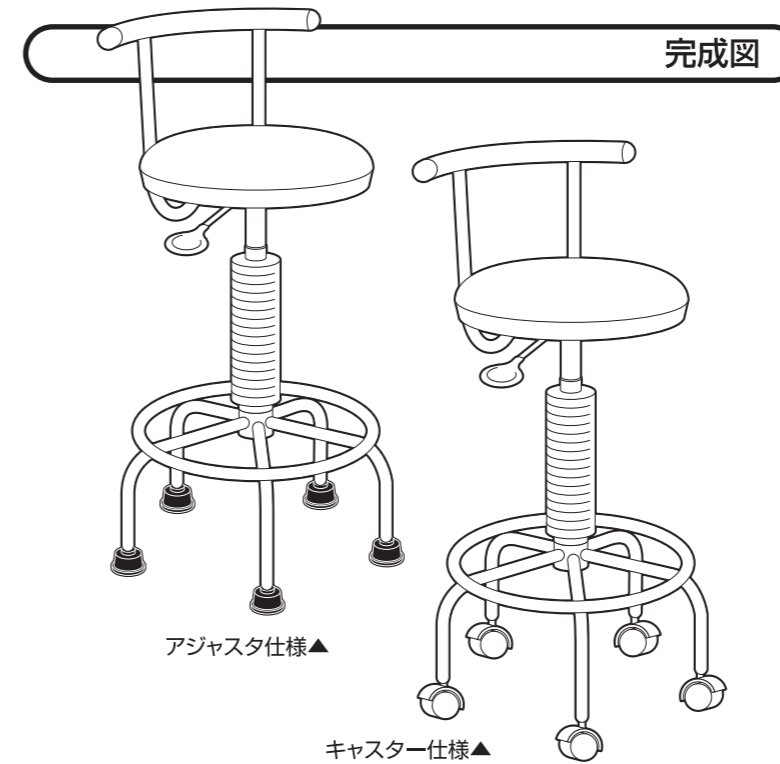
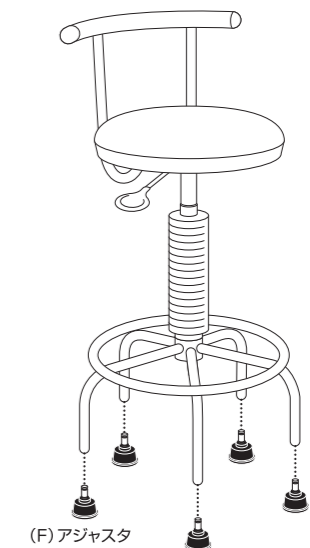
次に図のように(A) 座部を(B) ガスシリンダーの先端に差し込み各部に緩みの無い事を確認して完成です。

⚠ 座部本体は組み立て後、座って体重をかける事で固定されます。



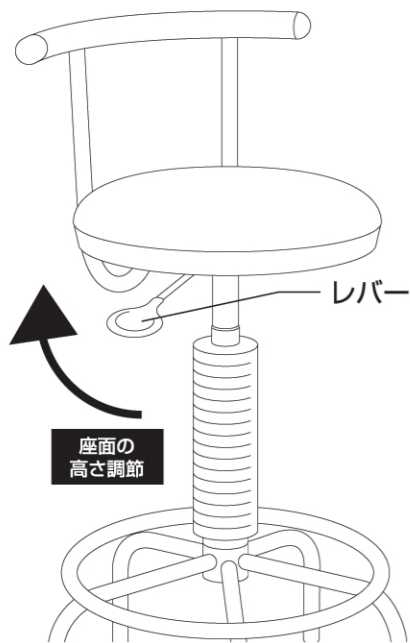
⚠ (F) アジャスタと (E) キャスターを取り替えてのご使用が可能です。

用途やお好みに合わせて、(F) アジャスタと、(E) キャスターを使い分ける事ができます。



2ウェイ バーカウンターチェア 取り扱い・組み立て説明書 CB-172

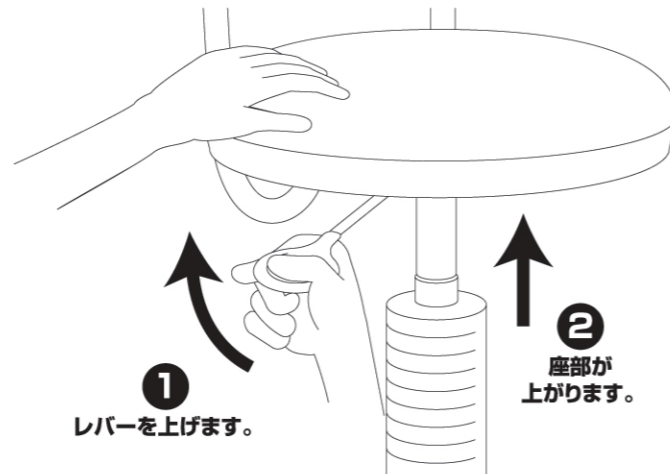
高さ調節レバーの使い方（座面の昇降について）



レバーを引き上げることでガスシリンダーによる高さ調節が可能になります。
ただし、体重のかけ方（座り方）によって、座面が上がらない、または座面が下がらない等、調節がしにくくなる場合があります。右記の説明をよく読み、正しい使い方（調節の仕方）で末永くご愛用ください。

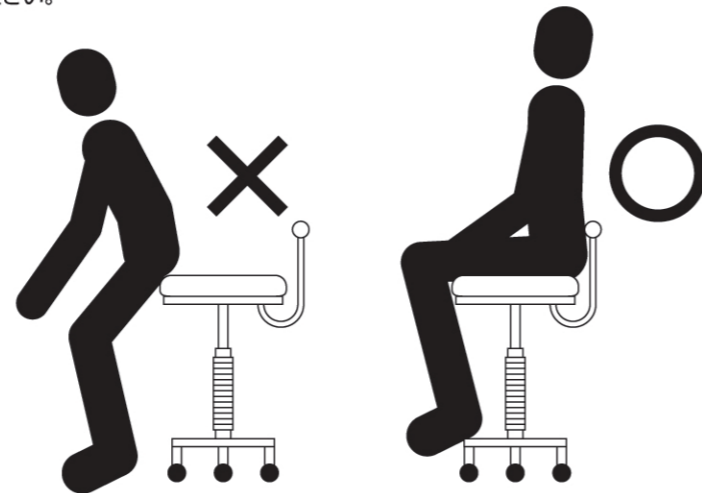
「昇」 座面を高くする場合

座面を高くする場合、中腰で座って（お尻を少し浮かした状態で）レバーを上げます。また、この方法では作業がしにくい場合は、チェアから降りて図の様に座部に手を当て、レバーを上げてちょうど良い高さで止めてご使用ください。上げすぎてしまった場合、「降」の説明に従って、お好みの高さに調節してください。



「降」 座面を低くする場合

腰が背もたれに当たるまで深く座って（しっかりと体重が掛かった状態で）レバーを上げ、座面をお好みの高さに調節します。座部の前縁部に座って作業を行うと座面が降らない場合があるので、しっかりと深く座ってからレバー操作を行ってください。



当製品につきまして
ご不明な点がございましたら
右記まで御連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

0120-069-060

■AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く
発売元:株式会社 山善
〒550-8660 大阪市西区立売堀2-3-16

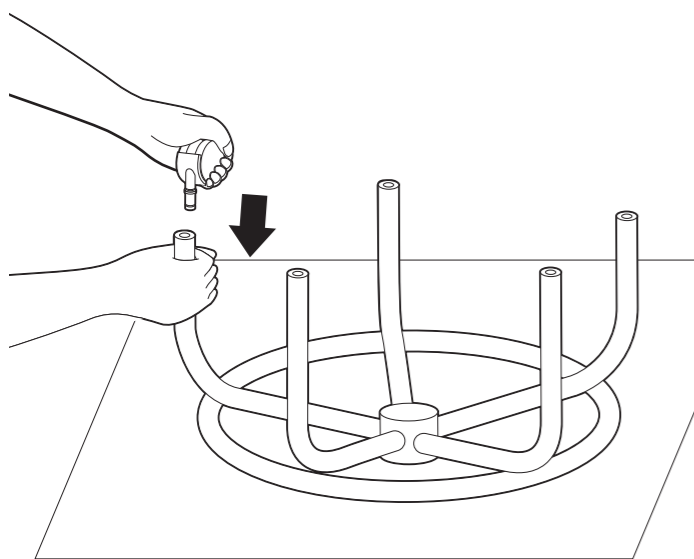
※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更される事があります。

Ⓢ 無断複製・転載禁止 08-01Ⓜ2

(E) キャスター、(F) アジャスタの取り付け・取り外し時のご注意

<取り付け時>

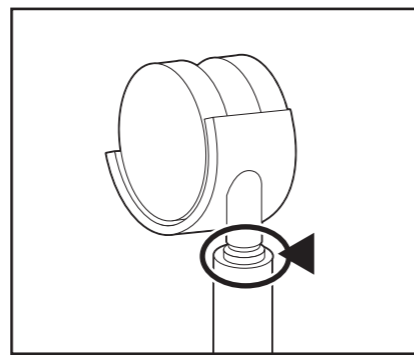
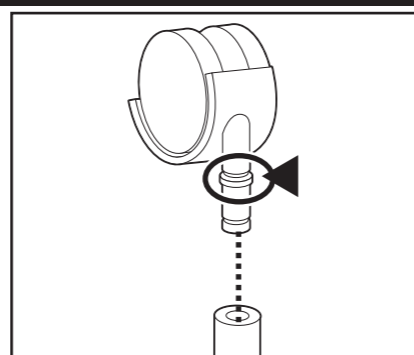
(C) ベースを逆さに置いた状態で脚部をつかみ、根元の縁にあたるまで押し込んでください。固さがあるため、力を込める必要があります。



❗ 床に傷がつく恐れがありますので、柔らかい布等を敷いてください。

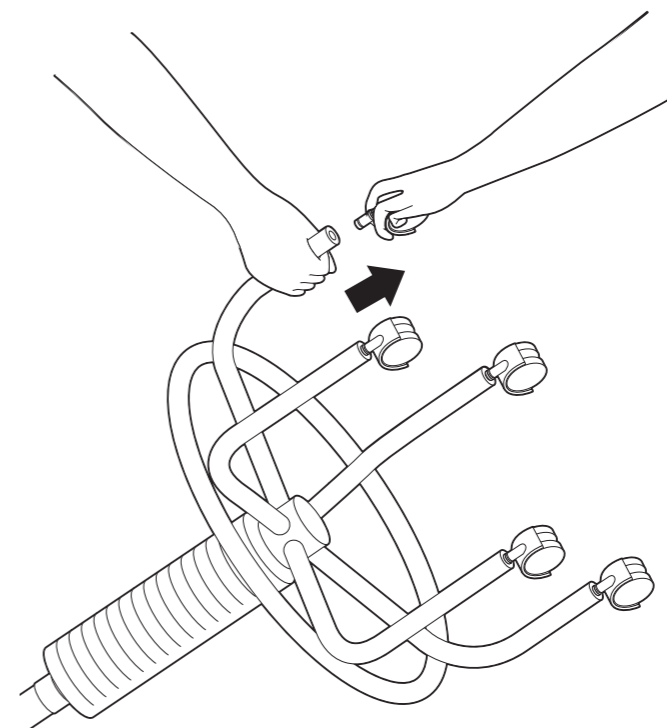


縁があたるまで差し込んでください。



<取り外し時>

取り付け時と同様、本体を逆さに向けて脚部をつかんで引き抜いてください。(E) キャスターおよび(F) アジャスタは固く取り付けられるため、引き抜く際は強く引っ張る必要があります。



❗ 引き抜いた瞬間に勢いがつくことがありますので、ご注意ください。